

第11回吉田塾・数学入門合宿のご案内

主として理学部1、2回生で数学に興味を持つ学生を対象とした合宿を行います。
自然に囲まれた環境での2泊3日の数学塾です。ふるってご参加下さい。

日程： 2013年9月4日(水)～6日(金) (2泊3日)

集合：9月4日10:00 理学部3号館前

帰学：9月6日16:30頃

場所： 京都府立ゼミナールハウス

京都市右京区京北下中町鳥谷2 <http://kyosemi.or.jp/>

費用： 10,080円(宿泊費および食事代) ※

※ 参加許可後に一旦徴収しますが、後日全額返金します。

定員： 20名(定員に達し次第、申し込みを打ち切ります。)

申込： 7月26日(金)までに数学事務室に備え付けの申込書に記入して提出してください。

お問い合わせ： 数学事務室(理学部3号館1階) TEL:075-753-2666 FAX:075-753-3711

改修により
更に美しく快適
になりました!



講義の内容

不動点定理に向けて

講師： 小野 薫 (京都大学 数理解析研究所・教授)

数学の様々な場面において、「不動点定理」と呼ばれるものが重要な役割を果たします。素手で何とかなる初等的な場合から始めて、トポロジーを学ぶ動機付けになるような話題を紹介しようと思います。

ストーン=ワイエルシュトラスの近似定理

講師： 佐藤 康彦 (京都大学 大学院理学研究科・助教)

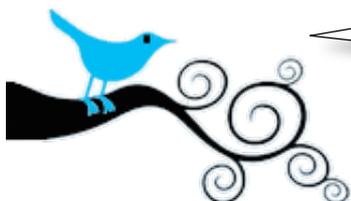
$[0,1]$ 区間上の全ての連続関数は多項式で一様に近似できる。この強力な定理をさらに一般化した形で、ストーン=ワイエルシュトラスの定理という非常に強力な拡張があります。この拡張では、多項式で近似するという部分を \sin, \cos 等の三角関数の多項式で置き換えたり、折れ線からなる連続関数で置き換えたりすることが可能です。また一段と拡張された形では、行列を値に持つ連続関数までも近似する事が可能となります。講演ではこの近似定理の証明とそこから得られる様々な応用を紹介します。

* 講師の他に大学院生がTAとして参加します。

♪ 吉田塾合宿の歌 ♪ 加藤和也 作詞

吉田の山のたぬきさん
今日のお月見どうですか
ぼんぼんぼこり ぼんぼこり
月の光に照らされて
定理が光る天の川

京北町のうさぎさん
今日のお月見どうですか
ぴょんぴょんぴょこり ぴょんぴょこり
月の光に照らされて
若いみなさん夢見てね



前回参加者の声 (アンケートから抜粋)

●夜は星が本当にきれいで素敵でした。空気もきれいで、ご飯もおいしかったです。涼しくて過ごしやすかったです。●講義が非常に面白く楽しかったです。しかし自分の力不足もあり演習が全く追いつかず... 他の方の問題解答発表を聴いたり話したりによって刺激を受けられて良かったと思いました。●3日間、最初は不安でたまりませんでした。時間が経つのが早かったです。●数学に集中できる良い環境だった。●講義も演習も面白く、時間が過ぎるのがすごく早かったように思います。昨年も参加させて頂きましたが、昨年よりも理解でき、積極的に取り組めたことは、先生やTAの方が多く、ヒントをもらえたりできたからだと思います。●講演では約3時間にも及ぶ講義と長い演習時間により濃密な知識を定着することができた。割と自由に数学の話をする時間があり楽しかった。●一人一部屋じゃないのかよと思ったが、同じ部屋だからこそ有益な話が聞けた。感謝する。